はるかだより

第９号

現状とこれからの想い

理事長　川村　宏司

社会福祉法人はるかは、前の「あけぼの寮」の創設より70年を迎えようとしています。これまでの歴史の中で、子どもの状況に見合った養育の形態を考え、家庭的養育、地域分散化を進めてまいりました。また、地域の支援機能の充実を図り、必要とされる支援機関としての役割を果たす努力をしております。

今年度より、岩国市委託事業として児童育成支援拠点事業を受託しました。この事業は、養育環境等に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、居場所となる場を開設し、児童とその家庭が抱える多様な課題に応じて支援を提供するものです。

法人として、昨年度より取り組んできた「街かどａｐ」の居場所の提供と不登校支援、子ども食堂の展開、ひとり親家庭の支援が認められたことに対する結果となりました。

「街かどａｐ」は、だれもがふらっと来ても拒まれることはなく、職員が子どものやりたい思いをサポートすること、ほどよいコミュニケーションをとることで、子どもと保護者にほどほどの変化につながる効果がありました。

この取り組みは、法人全体の支援についても新たな気づきとなるものでした。私たちが見えているのは、ほんの一部であると考え、まず子どもの声を聞き、気持ちを支えるサポートを心掛けることが大切と感じました。つまりは「わかっているふりより、わからないと言える方がよい」ということです。私の自己反省を込めています。

最後に、今後もはるかは学び変わる努力をし、周囲と協力しながら、ほどよい状態を保つ支援を心がけてまいります。皆様のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



街かどａｐ

街かどａｐでは今年度より岩国市の児童育成支援拠点事業を受託し、当法人、地域支援部門の事業所のひとつとして運営しています。

主な支援内容は、

①居場所の提供
②生活習慣の形成　③学習の支援
④食事の提供　⑤活動の提供
⑥学校や地域の関係機関との連携
⑦保護者への情報提供及び相談支援
⑧送迎支援等　です。

本所は平日午前９から午後７時まで開設し、本年４月から８月末までの利用延人数は300名余りです。活動の提供を基盤に安心できる居場所を提供しています。

昨年６月より山口県から「ステップハウスにおける自立支援実施業務」の委託を受け、県のＤＶ一時保護所を退所した女性を対象に最長１年間、２軒の家具付きアパートを家賃無料で提供し、生活支援や自立支援を行っています。



ゆうなんこども家庭支援センター　ポコ・ア・ポコ

田布施町・平生町で実施している地域支援事業として、「子ども食堂」「中高生対象の居場所づくり」に取り組んでいます。

今回はご希望のご家庭や、関係機関からの依頼で、フードバンクからの支給品を持ってご自宅に訪問する子育て応援事業をご紹介します。

訪問の度に保護者の方とおしゃべりをするのですが、「自分の時間が欲しいよね。」という言葉をよく聞きます。「その気持ち、とてもよくわかります。リフレッシュしたいですよね。」と声をかけながら、市町がやっている子育て支援サービスの事をお話すると、サービスがあること自体知らない方が意外にたくさんいることに驚いています。

他愛のないおしゃべりの中から、家事育児をされているお母さんの頑張りを言葉にして伝え、具体的にお手伝いできることを一緒に考えながら、心に寄り添った支援を心がけてこれからも活動していきたいと思います。



poco a poco

ライクホームはるか

ホーム いろは



高校生２名、小学生１名、幼児３名が暮らす賑やかなホームです。

ホーム わん



一時保護を専門としているホームです。子どもたちが安心、安全な生活ができるような雰囲気づくりをしています！

ホーム う

子ども達が選んだ植物がホームです。子どもと大季折々の行事を楽しんで



ホーム らら



中学３年生から、年長児まで女の子５名が生活しています。チーム一丸となり、受験生を支えていきます。

ホーム だいち

子どもたち４人が好きなこと、やりたいことに挑戦し、毎日楽しく元気いっぱい生活しています。



自立援助ホーム
Re:HARUKA



高校生、大学生、就職活動をしている人、いろんな人が「なりたい自分になる」ために生活をしています。

児童家庭支援センター
はるかこどもの相談センター



ゆうなん
ポニ



相談部門

②まずは今の現場に慣れ、子どもたちを知っていくことです。

③音楽鑑賞や読書、映画鑑賞が趣味です。とくに推理サスペンスが好きです。最近は、食育を考えてプランターで季節の野菜を育てたり、地産地消を心がけているのも趣味です。特技は、幼少期から続けたピアノです。

栄養士　飯島　咲

①子ども一人ひとりがのびのびと生活しており、家庭的な環境で楽しそうに生活している姿がとても印象的でした。ホームを回ると、子ども達がニコニコと笑顔で迎えてくれる姿がとても素敵で心が温かくなりました。

②子ども達にたくさんの食材・料理を知ってもらい、楽しい食事ができるよう見て、食べて、聞いてワクワクするような献立を立てていきたいです。

③バスケットボール観戦（B1リーグ）・スノーボード・キャッチボール

事務　中村　好江

①会計データ入力を通じて各ホームの日常の一端に触れ、自分も体験しているような心持ちでお勤めさせていただいています。

②もっと入力精度と速度を高めたいです。

③史跡巡りや考察が楽しみなので、いろいろな場所へお出かけしたいです。

事務　比良田　旬子

①職員の皆さんが、いつも子ども達に優しく元気いっぱいに接していらっしゃるので、私も元気をもらっています。

②今年度では事務業務全体を把握し、来年度は仕事の効率を上げていきたいです。

③休日はテレビで野球観戦、好きなユーチューブ動画を見ます。また、読書などで過ごします。

ファミリーホーム

み

が並んでいる
人が一緒に四
ます。

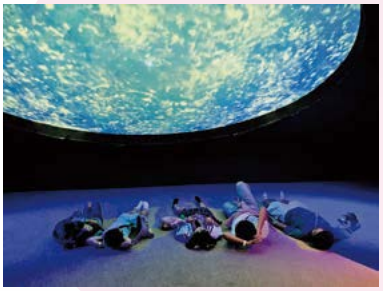


ホームたいが



これまでは女の子ばかりでしたが今年は男性職員が加わりパワーアップ！いつも笑顔の絶えないホームです☆

ホームえん



岩国市にあるファミリーホームです。アットホームな雰囲気の中で、生活しています。

ホームそら

年中から小４の男女の賑やかなホームです。毎日がいろいろな経験となって楽しく過ごせています♪



もっぷ

子ども達待望の流しそうめん。酷暑の夏、これで乗り切りました。残り半年、流れに乗って前進します。



地域サポート部門

ども家庭支援センター
・ア・ポコ



がじゅまる



街かどap



サポート部門

新任職員に聞いてみました。

①はるかで働いてみて
②これからの目標
③趣味・特技



ホーム大地　柳井　陽葵

①子どもと大人はもちろん、大人同士の仲も良く、楽しく働いています。相談したいことがあればすぐに相談できる環境で、安心して仕事をすることができる職場だと思います。臨機応変に対応しなければならないことも多いため、学ぶことが多く、日々成長することができると思います。

②場面に応じた言葉がけのバリエーションを増やせていけるようにいろいろ試していきたいです。また、料理の腕を上げていきたいです。自宅でもさまざまな料理に挑戦してみて、ホームで提供できるようにしていきたいです。

③何でも「つくる」ことが好きです。いつの間にか時間が過ぎていることもあります。また、スポーツをすること、見ることが好きです。

ホーム大海　重松　凜

①子どもが家庭的かつ居心地の良い環境で育つには、工夫すべきことが多くあると感じます。また、子どもや先輩方との交流の中で得る気づきも多々あり、日々学ぶことばかりです。

②子どもにとっての頼り先の一つになりたいです。

③お菓子作り・旅行

ホームいろ葉　久保　典子

①個々の背景があり、関わりの難しさを感じることもありますが、周囲と情報共有し協力し関わることで、環境を整えるなど、やり甲斐のある仕事だと思います。

児童家庭支援センター
はるかこどもの相談センター

児童家庭支援センターは、子どもと家庭に関する問題について相談に応じる児童福祉施設です。センターには保育士、社会福祉士、臨床心理士、公認心理師がおり専門的援助を行っております。電話相談・オンライン相談・来所相談・訪問相談など様々な方法で相談をお受けしております。必要に応じ市町村や病院、学校等の関係機関と連携しながら地域に密着したきめ細かな支援活動を行っています。また、ショートステイの調整窓口も担っております。参考までに令和６年度のショートステイの実績・相談件数実績を載せておりますのでご覧ください。相談は無料です。秘密は厳守します。一人で悩まずまずはお電話ください。今できる事を一緒に考えましょう。

令和６年度短期入所生活援助（ショートステイ）事業対応実績

	打診総人数	受入延べ人数	受入延べ日数
年間合計	107 人	71 人	171 日

～令和６年度：相談件数実績～

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
月別相談実人数	57	113	80	76	93	91	86	60	84	57	75	88	960
月別延相談件数	255	348	415	346	446	364	413	248	193	206	161	333	3727

がじゅまる

地域支援スペースがじゅまるでは、毎週月・金曜日の10時から15時まで生後６カ月までのお子さまを無料でお預かりする「がじゅまる無料託児」を法人運営で行っています。ゆっくり休みたい、美容院に行きたい、自分の時間がほしい等どんな理由でも専門の保育士がお預かりします。

また、毎週火・水・木曜日には岩国市より地域子育て支援拠点事業の委託を受け「はるちゃん広場」と銘打ち10時から13時までフリースペースとしてがじゅまるを開放。月に１～２回親子で楽しめるイベントを開催しております。

地域支援スペースがじゅまるは利用される皆様が「いやされる・気持ちが晴れる・あたたかくなる」ような場所を目指し日々頑張っています。





ご支援者

ご寄付

・医療法人社団毛利小児科様
・長田雅幸様
・AIMD IWAKUNI 様
・株式会社ビジコム様
・藤井汽缶工業株式会社様
・高瀬稔彦様
・重田斜夫様
・株式会社ＴＳ保険企画様
・岩国地区更生保護女性会 河本かおる様
・細井和男様
・山元歯科　理事長　山元祥輝様
・岩国小学校ＰＴＡ様
・海嶋祐之様　・濱中さおり様
・明吉小百合様　・渡辺和徳様
・大和泰久様　・匿名の方

ご寄贈

・株式会社ＴＳ保険企画様
・あさひ製菓株式会社様
・岩国市社会福祉協議会様
・岩国広印青果株式会社様
・岩国青果卸売組合様
・岩国青果物仲買人組合様
・株式会社準組様
・餃子の王将様
・国際ソロプチミスト岩国様
・コストコホールセールジャパン様
・住まいるカンパニー様
・全国シャンメリー協同組合様
・公益財団法人　中部財団様
・日本鏡餅組合様
・ぱんのきもちのぴ様
・株式会社丸久様
・株式会社フレーベル館様
・みちよ歯科医院様
・立正佼成会様
・アップライズ様
・お菓子工房　実と葉様
・フェイスバプティスト教会岩国様
・岩国地区自衛隊協力会様
・結埜音様
・共進株式会社様
・岩国市民生委員児童福祉部会様
・ほっともっと様
・ドミノピザ様
・サン・リフォーム様
・平田建設様
・毎日新聞西部社会事業団様
・24時間チャリティー様
・上重典子様　・岡森隆一様
・勝本正子様　・新庄富士子様
・高瀬稔彦様　・中村勝俊様
・藤谷清美様　・松田洋子様
・水野万里様　・渡辺和徳様
・白石克至様　・山本美由紀様
・岩崎富士雄様　・八百谷充子様
・重田斜夫様　・笹川様
・林様
・立石町ハロウィン実行委員様
・岩国米軍基地内クリニック
有志のみなさま
・本郷町のみなさま
・匿名の方

体験

・カヌー体験
・カープ観戦
・農業体験
・とことこトレイン



この他、地域および匿名の方々より、寄付金・お米・お野菜等をたくさんいただいております。

誠にありがとうございました。

【令和６年４月１日～
令和７年３月31日まで】